家庭に・學校に・銀行に・社會に・必備の寶典!!

現代百科辭典 圖解

見る百科・讀む百科・寫眞と說明の合成編

三省堂百科辭書編輯部編　十五博士責任監修　專門大家七十餘氏執筆

◆追加申込募集◆

第3卷 出來

全五卷

漸く需に應ずるの盛況!!

増刷又々増刷

◆特一價冊 三圓五十錢(內部價格)

第一卷 六年十二月配本完了
第二卷 七年三月配本完了
第三卷 現在配本中
第四卷 七年九月配本豫定
第五卷 七年十二月配本豫定

(完結)

第一卷より續めて御希望の方には五百部限り・お頒ち致します。至急最寄の書店又は直接弊社に御申し出で下さい。

東京 大阪 三省堂 振替東京三一五五五番 振替大阪八一三〇〇番

獨逸文法要訣

岩本經丸著

ABCの讀み方から初步獨逸文法を日本文法との對照に於て最も簡明に講述したもの。如何なる人にも短期に文法が容易に呑込める絕好の初學參考書

定價貳圓・送八錢

大學書林 東京東京本郷湯島四七三四〇番 振替東京東京四七三四〇番

從來の不便を一掃せる

理想的の單語と熟語出來!

水戸高等學校教授 莊直一著

單語と熟語とは車の兩輪の如く、此二つを併せ得て初めて運用自在となり、自信ある讀書力が生ずるのである、坊間久しく單語のみの單語集あるも、熟語の併載を缺きしは特に學ぶ者の不便とする所であつた。

本書は中級以上の學力を對象に、先づ用途の廣き四千の單語を厳選し、之に關係語、合成語の無慮六千を補ひ、以て一單語の持つ數つかの意味と働きを各方面より明かにし、更に最も警切にして効果的なる慣用熟語約六百を採錄し、當用點睛、初めて學者上從來の不便を一掃し、茲に完璧の成書として世に問ふに至つた、構成に取材に將た活用に、單語と熟語の集としては洵に最大發見且つ理想的のものなるを斷言する。平素の練習用可なり、受驗の準備用更に可なり明窗淨几の子に勝たる此小冊子、必ずや貴下をして快心滿足の微笑を禁ぜざらしむるであらう。

神戸市本綱二四〇貝　正價金一圓三十錢　送料金八錢

複習用 獨逸語單語(四〇〇〇)と熟語(六〇〇)

發行所 南山堂書店 東京市本郷區湯島町四番地 振替東京六三三八番

教育大學新聞

毎月毎月拾五日發行　一部金六拾錢　一年分金五錢　郵稅引共　振替口座東京六三三八番　發行所　東京市本郷區湯島町四番地　編輯人　矢澤賢一

定價半年分　郵稅引共　一部　金六拾錢　一年分　金五錢　郵稅共　振替口座東京六三三八番　發行所　東京帝國大學內　教育大學會　編輯人　矢澤賢一

既刊 文庫 語學ライブラリー

「嘘つけえ!」中戰用 ルンペン挿話

「オーまゾルゲ」

高橋健二譯 ヒルヒ著

「ハイデッケルと現代」

▽後はまだ續々出ます

▽星一つ二十錢

東京市神田區錦町廿三 尚文堂發行

THE STUDY OF ENGLISH

英語研究

七月號發賣

青綠の樹下、陽縞織る窓の机上、清新なる此の七月號を!!

內容

▼獨逸のフッシスト　▼水に頭腦を加へる　▼乙關講座(新課題)　▼英語句から見た世の中　▼主なる英米の新刊書　▼シャルロ・ミ・カミ　▼演劇の叙事詩的形式に就て　▼笑話の研究　▼小說と人生　▼ヒューマニズムの敎へ方　▼レイコック氏の詩(英譯)　▼チャップ・ブックの表紙　▼ロビンスン・ジェフズ　▼ブック・レヴュウ　▼ジェイ・シー・ボイス　▼英學壇の人々(大橋生三氏)　▼ガアディナのエッセイ　▼世はさまざま　▼詩人エイケン　▼學界展望　▼御迷譯　▼コンラッド・エイケン　▼ステラ・ベンスンの滿鮮小說……舟橋雄　▼十二磅の目つき(ベリイ作)……長澤英一郎　▼ロバート・ファアバンク(現代英國小說家)……佐山榮太郎　▼英國文藝界月次通信……プランゼン　▼アメリカ民主主義の發展……高垣松雄　▼小泉八雲の舊居を訪ふ……高田一力　▼アメリカ生活と文學……大平滋子　▼「號外!」號外!(ロバアト氏)……藤井啓一　▼中歐南獨の旅(遊蕩通信)……石川鉄次　▼ディトと手飼の娘(バラッド)……高橋三吉　▼女房殺グイド・フランチェスキニ……曾根保　▼イイスト・アンド・ウエスト(十分間會話)……レイコック　▼佛蘭西と軍備撤廢(ピエール・コッフ)……金生喜造　▼英國の資本逃避(ジョン・リリオット)……大原英二　▼東京帝國大學法學部選拔試驗問題の研究……今泉清治郎　▼ドイツ語講座……大山定一　▼フランス語講座……河盛好藏　▼チェニティ・ヴ・スウバラティヴ研究……重見博一　▼ホットニ(言語學的散歩)……行々子　▼米利堅無宿男語考……富田義介　▼アメリカ語の研究……相良左六　▼米語檢討……安東佐六

第二外國語講座

◇定價五十錢 送料(一ヶ年前金)一錢半(五圓五十錢)◇

文學士 齋藤勇先生編輯

Vol, 25. No, 4.

文學論パンフレット

・最も清新・最もハンディなる叢書・

新刊 三種

●文學に於ける宏大性　T・W・マケイル 酒井善孝氏譯

●小說の構成　E・M・フォースタ 阿部知二氏譯

●詩と科學　I・A・リチャーヅ 李敏河氏譯

既刊六種

T・S・エリオット 北村常夫氏譯 完全なる批評家

F・L・ルーカス 中野好夫氏譯 批評論

W・L・クロス 繼田正信氏譯 近代英米小說

エドマンド・ゴス 相良次郎氏譯 文學の連續性

A・C・ブラッドリ 曾根保氏譯 詩のための詩

C・H・ハーフォド 植田虎雄氏譯 浪漫情調

四六倍判本 平均八十頁 定價各冊 金參拾五錢 送料四錢

研究社 東京麴町富士見町六 振替東京二八六〇一

最新刊

日本聖公會十名士敎筆

聖公會手帳

菊判 定價半截 美裝十五錢

公會信徒の常識書!敎師の參考書!受洗者受者の好記念品!公會全員の必携書!

內容目次

一、基督と日本……大阪敎區監督、神學博士 名出保太郎
二、聖書に就いて……名古屋聖ヨハネ敎會牧師 河合堯三
三、日々の糧……聖公會神學院敎授 村尾昇一
同右 佐々木鎭次
四、敎會史小觀……同右 山國雄杜三
五、世界に於ける聖公會……南東京地方部監督、神學博士 サムエル・ハーズレット
六、日本聖公會の話……東京敎區監督、神學博士 松井米太郎
七、日本聖公會社會敎育事業……基督敎周報記者 織間小太郎
八、聖公會祈禱書は如何にして使ふか……神戸聖ミカエル敎會牧師 八代斌助
九、我が爲すべき事は何か……聖公會新生館長 マレー・ウオルトン
十、日本聖公會所在地(約三百の敎會名及所在地明細表)
十一、聖公會員參考記錄欄
(誕生受洗、拔手、初聖、結婚及び敎父母名、家族名、移動敎會名、牧師證明欄、其他必要事項記入表)

最新刊

大阪聖ヨハネ敎會牧師 柳原貞次郎著

基督敎讀本

四六版 約三百頁 布裝箱入 定價一圓廿錢

第一章 神の愛
第二章 神の愛なる父なる神
第三章 イエス・キリスト
第四章 愛の肉體生(インカーネーション)
第五章 キリストの十字架
第六章 キリストの復活
第七章 キリストの昇天
第八章 聖靈
第九章 三位一體
第十章 キリストの敎會
第十一章 聖徒の交通
第十二章 罪と其の赦免
第十三章 悔改
第十四章 永遠の生命と審判の復活
第十五章 罪惡に對する基督者の態度
第十六章 神に對する基督者の義務
第十七章 隣人に對する基督者の義務
第十八章 祈禱
第十九章 公禱(共同禱告)
第二十章 主禱文
第二十一章 聖典命の由來
第二十二章 聖典命の聖書に關する
第二十三章 聖典命の聖職
第二十四章 聖典命と聖禮(附 洗禮式)

近刊豫告

諸名曲撰集附 降誕日の歌

四六版裝 定價三十錢

歐洲に古くから傳へられたクリスマスの名曲十五篇を集む

クラーク博士著細貝貞子譯補松井監督序

最新刊

少年少女祈の栞

菊半截美裝 定價金二十錢 小供の爲の自由祈禱

神學博士ヒウ・ゼ・コオス著吉田菊次郎譯

最新刊

コリント後書註解

四六判布裝 定價一圓三十錢

發賣元 東京市麻布區材木町二四 振替東京四一七四〇 聖公會出版社

取扱所 東京府下池袋 聖山莊

全國基督敎書店取次販賣

圖書目錄申込次第進呈(賣切の際は直接本社へ)

日本は世界てしそ?るなうどは?

海南下村宏著

世界と日本

戰爭か平和か

滿洲事變突發してより日本は今や噴火口上の亂舞をつゞけてる。勞農ロシアの軍隊は極東に集注せられ全米艦隊は集結して太平洋に遊戈しつゝある。その米國露國はどうなるのだ?　極東の天地はどうなるか?　獨り一極東の天地ばかりでない印度濠洲はどうなる?歐洲の列强は如何なる運命を辿るのか!!

議會政治かファッショか

經濟國難思想國難の渦中に陷沒せる我日本は如何にして此方面を打開すべきか?國策に飢ゑたる日本、國策に乏しき日本、國策を看過する日本の現狀に對し邦家百年の後をおもひ、千年の長計に專念して憂國の熱情禁ずる能はず、客秋九月十八日筆を起してより半歲の余、こゝに海南畢生の大論策成る!

敢て我同胞に問ふ!!
敢て歐米諸國に問ふ!!

內容一班　世界の不安(七節)—人種問題(六節)—人口問題(五節)日本の人口問題(六節)—世界の將來(五節)—國際人口問題(六節)—國際聯盟と歐洲聯盟(六節)—著者の世界將來觀(五節)—日本の將來觀(五節)—日本の人と文字(四節)—國民性の大日本化(四節)—統治の大衆(五節)—終りに臨み(六節)

定價一圓 送料八錢

四六判・約五百頁・總布裝 箱押・函入・上製美本

五室以內の新住宅設計

同潤會懸賞圖案集

・科學的條件を備へ而も經濟的リミットを越えない理想的住宅案!

・重版

この設計案は何れも主として中產以下の人々の爲に實用を本位とし、而も現在の生活樣式を基調に我國の氣候風土に適合して耐震、防盜、防鼠、防濕に留意し、かつ耐久性に富める理想的日本小住宅の歸趣を示すものです。

收載圖案は全數(但し合所、湯殿、納戸、廊下等は別)五室以內、敷地に應じて主要入口をそれぞれ東西南北に設けしもの十二型七十二案、各戶配置圖、平面圖、側面圖、矩計圖、合所詳細圖を示し、更に完成建築界の權威六氏の解說及び批評を付載す

東京帝大教授 工學博士 內田祥三
社會局技師 中村寛
東京女高師 堀口捨己
工學博士 山本拡郎
工學博士 松平友子
工學博士 堀越三郎

定價一圓八十錢 送料十四錢

四六倍判 總布裝函入 約二百頁 上製本

書店・朝日新聞取次店にあります

東京 大阪 朝日新聞社發行

振替口座 東京一七二〇 大阪五五〇

力強き建設へと

結成された文化聯盟 立教史に燦然

足並揃へた諸團體の 期待は今後の活躍

多年の懸案だつた各團體相互の有機的な聯絡が望みながらも、今まで何等の具體的な方策を持たなかつた文化聯盟は、學内における各團體の有機的聯絡を緊めては思はずも一歩々と歩み寄りつつあつたが、遂に去る三日池袋ミヤマ食堂において文化十八團體を代表する各部の委員、有志等九十三名が出席して廢大に第一回の文化聯盟總會を開催した、これを契機に、亂れがちだつた左翼をさろへ、勇敢に學内文化水準の高揚を目指して新しく立教文化を建設しようとする文化聯盟の熱心なる努力によつて結成された文化聯盟では明二十三日文化各團體代表が參集し第一回委員會を開催し具體的な運動方法を協議し光輝ある文化立教への第一歩を踏みだそうとしてゐる

文日々社主催のもとに本學及び早慶、商大學の各英語部よりなる英語聯大會が盛大に開催されたが本學は豫定通り久米正雄氏原作の「泡沫線由來」を公開したが非常に立派な出來榮えで一般から注目されてゐた開聯の「センチメンタル・カス」よりも更に優秀だつたので當然第一順位におかれるべきだつたが、各長殿演ならなかつたため、つひに順位は選定されなかつたが、本學英語會の秀いでた才能は驚然聯衆一般にみとめられた

意氣投合した文化團體 明日委員會開催

擧げたりや此の母校愛

分散してゐた學内文化二十余團體の組織的連絡と、親睦を計るに國際聯盟を中心とした諸々の具體的な問題を提出して座談的に討議したが、まとまらず、結局委員會を構成して委員會にこれらの問題を一任することを滿場一致で可決し直に委員會を開催した、席上決議されたこと、懇談會を一學期に二度開催すること、一ヶ月に一回定期委員會を開催すること等で、一ヶ月一回の委員會開催については、各文化團體が催す行事等が回日にダブつたりする事から生ずる活動上の不利、不便を除く上から必然的にその組織に計る為、各部設置の件が提案され、文部加入團體四より一部、部外團體四より二部を選出して構成することに決議され第一回の常議部に弁論部、政治學會、商大研究會の三團體を擧げ二十余團體の活動を統一することになつた、なほ、明二十三日午後六時より新宿白十字において、委員會を開催する、當日は先の聯盟會に出席した十八團體の外に演劇グラブ、小説書研究會、グリークラブ等を加へ二、三の團體が新しく出席するはずで而して議長としては第二回聯盟大會に參加した文化團體の大會開催、夏期休暇を中心とした活動である文化聯盟の計畫等その他諸々の問題が提出される模様である【寫眞は結盟を誓つた文化團體總親會】

國際聯盟脱退は認識不足だと

去る十日山川氏講演

國際聯盟と時局問題ですつかり有名となつた慶應に同聯盟本學生支部では國際的新解釋運動の成果を擧げ又學内文化運動の一環を發動しようと去る十日法學博士山川端夫氏を招聘し二十二番教室において「時局と國際聯盟と題して三時より講演會を開催したが當日は會場へ雪崩を打つて詰めかけ補助イスを二字の盛況であつた山川博士は國際聯盟成立當時より強力に、數度聯盟會議に渡歐したこともあり聯盟現狀についての權威者である、今回の事變には聯盟も日本の立場については全く認識不足であつた然しこれは支那の宣傳上手と日本の外交下手のためでこの邊の消息を知らずに一部で唱へ居る様な脱退論を持ちだすこそ最も時期尚早であつて、我々は協調的精神で飽くまで聯盟の非を矯正しなければならないと結んだ決によつて山川博士を圍んで講演會終了後山川博士を圍んで懇談會を開催し、百余名の熱心な聯盟會員が出席して盛會であつた

莞爾たり彼等の姿

亂れ咲いた文化の華

去る十一日午後七時から本學ホールに於いて音樂部、グリークラブ主催で第十五回定期演奏會が挙行され定刻すでに觀衆は溢れるの盛況であつた、まづ「榮光の立教」を以つて華々しく開演の幕は切つて落され曲目の進行につれて、上野音樂學校出身の才媛で新進アルト歌手松原美佐子嬢の獨唱があり、終りの曲目、ミニヨンは指揮者和田小太郎氏がオーケストラ伴奏用に編曲したもので最終曲目「アルルの女」で豫定通り終了し一般觀衆は惚惚として時を忘れ、楽、聲の四大學音樂部よりなる聯合演奏會を出演中で更に本學音樂部では同部充實のため、一般學生から熱心なる部員を目下募集中である

國際聯盟協會で論文募集

國際聯盟協會では今回一、日支紛爭に對する聯盟規約の適用を論ずる二、我國の對聯盟政策を論ず三、世界的不況打開策に就てのみ三論文を大學專門學校在學中の學生より募集し、賞金一等五十圓、締切三博士があたり世界と我等國際知識の二種類に優劣する

排酒ポスター展 今日から開催

排酒同盟本學支部では同會の主旨を徹底させるため本二十二日より去る八日總會學生部主催で十一番教室にてエコノミスト編輯次長木村孫八郎氏を招聘し今日の「社會問題」、勝村を題目にした「農村における最近の動向」なる演題について講演會を開催し百余名の熱心な聽衆の拍手に迎へられて午後三時閉會された

俄然！華やかな美技に醉ふ

松原嬢のアルトに音樂の夕べ終る

渡米の野球部を「想ふ展覽會」

去る十三日本學會の手で

聚埠一擲明天立教野球部の名を擧げんものと勇躍渡米して奮闘振りを記入した報聞や米國の學アンデレ同會の歓迎會の寫眞等を渡米中のラッシュ教授から送つて來たので、本會では去る十三日、十四番教室で展覽會を開いた、主なる新聞紙はニューヨーク・タイムス紙を始めとしてデトロイトミムス紙等約三十數種の新聞、週刊雑誌があり雑誌としては「リビングライフ」インターナショナルホスピタル」で特に本學ラッシュ教授が撮影した「立教野球部遠征史」の一巻を設けて一般學生の異常なる興味をひいた【寫眞は同展覽會】

大衆化か卑俗化か

新進で賑ふ『立教文學』

既に賣切れの盛況

二十三日迄ホールにおいて日本及びフランス、ドイツ等各國の旅酒ポスター約百枚を集め展覽會を公開する、御目展會に出品される外國ポスターは同聯盟の歓迎をうけてゐる小沙完二氏及び宇田東女史等が海外旅行中各別でいしから集

繁榮的傾向と緩慢的制度に悩みながらも多數新入部員を迎へて張り切つた雑誌部は去る十五日に「立教文學」六月號第二巻第二號を發行した、本號は各編輯の現狀及びその未來性の指標」と銘うつた編輯號で戯曲、論書、評論、文學、詩、創作、戯曲等を含む超絶速な展望をなし、外に評論、隨筆、詩、創作、戯曲等を含んだ大部で發行部員全部を費り盡した、當日迄に部員一同十五番教室に參集して

批判 及び編輯會を開いた

特に本號は新進の活潑で或る程度の力强さを增してはゐるが、誤まられた大衆化のために最近急に卑俗化した傾向が濃厚で今度發行したものなどの内容、カット等もつと洗練されてもいゝ

東朝社を訪ひ

新聞の製作を觀る

十一日本學會の主催で

去る十一日午後二時より本學會主催で東朝社を訪ひ新聞の製作を觀る、十一日本學會の主催で盛大に開催される

東亞研究會 理研を見學

東洋事情研究會では去る三日會員學生等多數參加して、近代科學の殿堂駒込町理化學研究所の見學を終へた

大谷社長の劇場經營論

劇研の講演會 盛大裏に終了

去る十一日午後二時より十番教室において劇研究會主催のもとに去月二十五日午後二時より十番教室において世を擧げてのヂャーナリズムのはらんの中に正しき歓迎を與へようと計畫された本學會主催の朝日新聞社見學は數名なる四十二名の參加を得て去る十一日一時より擧行された、まづ朝日講堂において同社河野氏がヂャーナリスト一流のユーモアーを含めた説明があり新聞編輯に余す所なく、超高速度輪轉機と電送寫眞、飛行機、電光ニュース、それを經つて跳ね働くヂャーナリスト達をカルカチュアする、既聞を終り同氏に引率されて編輯部より始め極寒を冒り終りに一時頃同講演にて一時間十五萬部の能力を有する朝日式電光輪轉機に驚異の眼をみはつた、四時の會場にて參集した員部員に同社編輯局前外部部長の永井萬助氏が立大新聞部問題として「世界ヂャーナリズムの動向とその社會的立場」について一場の講演と、立教新聞への積極的參加を希望して終り次いで最後に本學會編輯局長朝井敏正氏が挨拶の後二時解散した

杉森孝次郎氏講演會

本日三時廿四番教室で

哲學會では教育學會と共同主催の下に本日午後三時より本學二十四番教室において故田中王堂教授の後任杉森孝次郎教授の就任を迎へて同氏の「學期の教育の問題について講演會」を開くはずである

耶蘇教を國際的に

ミューラ氏を中心に座談會

去る六月十四日ユニバミテー・ミッションでは今夏オランダで開催される青年指導者會議に出席する徐次來朝した、世界基督青年聯盟議長エール大學教授フランセス・ミューラー氏を招いて宗教指導者を開き、現代キリスト教不振の原因たる個人的、國家的教會主義を打破し、個人から社會に、一國家より國際的に進展させて宗教改革後の無力なる新教徒を振ひ立たしめ、現代社會の要求する、社會を救ふキリスト教を樹立すべきだと結論した【寫眞は木村孫八郎氏】

大磯事件に批判のメス

盛大に終つた弁論部座談會

去る九日の弁論部時間問題座談會は午後三時より部室において社會的に見た大磯事件を中心に行はれ、薄倉德と新倉德の衝突、プラトニック・ラブの解釋、この事件を論ぜんとヂャーナリズムの態度等々が論ぜられ、最後に戀愛はブルヂョアジーの不生産的な遊戯占有物でなく、甘い夢の樣なものでもなく、結局生活線にふれた戀愛こそ眞に人生のものであると決論して四時半閉會した【寫眞は木村孫八郎氏】

行き詰つた金融 農村問題の展望

木村孫八郎氏を招聘して 經濟學會講演會終る

去る十日日本學生會館において英米文化聯盟全體の行動に支聯を來すものである、無法部、新聞學會づ立教大學のために鄭重からの賛辭を送るのである、然しまづこの時に當つて何故に文化諸團體が今日斯うした方法によらねばならなかつたのかといふことを徹底に認識しなければならない。我々の標傍するところは飽して運動部と別個な、或意味において獨立して行動せんとするものではない、もしもそうした態度に出んとするものがあるならばそれはあまりにもウルトラ的な思惟過經であるといはなければならない、更にまた、今般結成された文化聯盟なるものが、他の多くのそれ等と同様に起ち上つた文化聯盟！　正に結束しようとした文化諸團體！　まづ立教大學のために鄭重からの賛辭を送るのである、然しまづこの時に當つて何故に文化諸團體が今日斯うした方法によらねばならなかつたのかといふことを徹底に認識しなければならない。我々の標傍するところは飽して運動部と別個な、或意味において獨立して行動せんとするものではない、もしもそうした態度に出んとするものがあるならばそれはあまりにもウルトラ的な思惟過經であるといはなければならない、更にまた、今般結成された文化聯盟なるものが、二十有余の文化諸團體と今こそ勇敢に、大磯事件に、そして細心に我々の行動を開始しなければならないのだ。徒らに現實の前に戰く事を止めよ、文化聯盟一つの打擊は、とりも直さず文化聯盟全體の打擊である事を知らずに一部へ

社說 文化聯盟の問題

渡歐

したこともあり倉聯盟現狀についての權威者である、氏の語るところによれば今回の事變には聯盟も日本の立場については全く認識不足であつた然しこれは支那の宣傳上手と日本の外交下手のためでこの邊の消息を知らずに一部で唱へ居る様な脱退論を持ちだすこそ最も時期尚早であつて、我々は協調的精神で飽くまで聯盟の非を矯正しなければならないと結んだ決によつて山川博士を圍んで講演會終了後山川博士を圍んで懇談會を開催し、百余名の熱心な聯盟會員が出席して盛會であつた

第二回學友會大會の再檢討

去る十七、八日の二日間にわたつて對同志社學友會交歓大會が京都において開催された、昨年東都における第一回の大會の失敗が本年度の第二回大會が過去の一切を清算してよりよき効果を擧げるために努めたのであつた

『地藏經由來』 斷然光る

本學英語會の目覺しい活躍

第二回學友會大會の再檢討

去る十七、八日の二日間にわたつて對同志社學友會交歓大會が京都において開催された、昨年東都における第一回の大會の失敗が本年度の第二回大會が過去の一切を清算してよりよき効果を擧げるために努めたのであつた

我々は本年度の第二回大會を過去の一切を清算してよりよき効果を擧げるために努めたのであつた

昨年度と同じく本年度においても常然問題となる事は色々あるだらうが一般學生大衆のこれに對する熱意と關心の有無の問題である、本學々生は果して如何程までにこれに關心を持つてゐるか疑はざるを得ないのである。ひとり本學のみならず同志社大學においても一般學生はほとんど無關心で單に委員達の自己滿足であると一學生が謂つたがこの言を我々はもつとも銘銘に取りあげなければならないのである、「全學友會大會」を標榜しながらその内容において運動部員が

鳥り渡の海

關根君の脚本が松竹懸賞に當選し

七月東劇で上演に決定

◇一千圓もらつたと朗かに語る

東劇七月興行として水谷、井上、花柳等の脚本を松竹が懸賞金付で廣く募集したのであるが、應募者は現代我國脚本家が相當あつたのであるが見事一等に當選したのは本學英文科一年に在學中の關根勝太郎君で堂々と脚本專門家を尻目にかけて一千圓也の賞金を獲得した。脚本は「海の渡り鳥」で青春にハバロフスク、レーニングラード、大連、上海、香港を取りいれた戯に構想の點から いつても堂々たる三幕七場ものでお爺さん、カピタン建、二の三人をめぐる阿片密輸入事件を取扱つたものである關根君を訪へばあれは一般大衆を目當に約二ケ月で書きあげたもので、新聞やなんかに發表される程のものではありません、甘いもので今日まで六、七年間色々な脚本を書いて來たのですが元來、劇が好きなためなんです、殊に僕は

新派

が好きで大分前にB・Kから僕の作を放送した事もありますが、今後も大いに勉强を續け樣と思ひます

一千圓の懸賞金はどうなさいましたかと聞けば

いや、その使途はまだ考へてゐませんが、何だか知りませんが方々の新聞社とか、色々な理由をつけて取りに來てゐますよ

と語つた、尚同君の當選脚本は熊谷「舞台」に發表し、松居松翁氏監督、伊藤熊雄氏が舞台裝置をして上演するはずである

【寫眞は關根君】

山の エロス

夏・山の神祕は若人を魅す

若きアルピニスト達「今年は何處へ」

リツクサツクを背に、ザイルとピツケルとを手に——都會の炎熱と塵埃をのがれて、高原に集ふアルピニストの群は夏の近代性のある層の姿をあらはしてゐる、崇高な自然にあこがれ、山岳に限りなき憧憬を感ずる若き山の愛好者が、誘められたる扉のかぎを握つて、誘ふ山の處女の香りに征服感をそゝられる時、本學山岳部の「ベルグ・ハイル」の叫びは遠く高く響き渡る

山へ！　山へ！　山へ!!　アルピニスよ、山の精に醉ふ時は來た

本年度山岳部の夏季計畫として左の八班が擧げられてゐるが、第一班の選高生活は參加人員オンパレードで七月十五日出發約十日間の豪壯

實力

でのトレーニングを行ひ終つて第二班以下の第二次計畫の實行に移るはずであるが同部では他團體の參加を希望してゐる

計畫發表

第一班　選高生活
全部集合
出發　七月十五日
期間　約十日間

第二班　後立山縱走
出發　七月二十五日
一日　大町—針ノ木峠小舍
二日　赤沢岳—種池小舍
三日　斧岳—鹿島槍ケ岳—八峰キレット—野營
四日　五龍岳—八方小舍
五日　唐松岳—白馬岳—頂上小舍
六日　猿倉—大町

第三班　槍岳、薬師岳、劍岳へ
出發　七月二十五日
一日　濕澤キャンプ—猿肩小舍
二日　西鎌尾根—三俱東尾小舍
三日　黑部川下り—薬師澤太郎平野營
四日　薬師岳—スゴ乘越野營
五日　越中澤岳—奥大窓岳—五色原野營
六日　龍王岳—立山—別山平
七日　劍岳往復
八日　富山

第四班　聖、赤石連峰
出發　七月二十五日
一日　甲府—大島—雨畑
二日　所ノ澤峠—椹島
三日　聖澤入り—野營
四日　聖平野營
五日　聖岳—聖岳—百間洞野營
六日　赤石岳—廣河原小舍
七日　大河原—大島
八日　甲斐駒、鳳凰岳生活、

第五班
出發　七月二十五日
期間　約七日間

第六班
出發　八月五日頃
期間　約十日間

第七班
出發　八月五日頃
期間　約七日間

第八班　木曾駒連峰
出發　八月下旬
期間　約七日間

一般參加希望者ハ六月末日迄ニ部室ニ御申込ミ下サイ

全勝を誇り野球部歸京

北海道遠征で十二回對戰

夏休みは七月十四日より
新學期は九月十二日

既報の如く北海道遠征の壯途に上つた野球部留守軍一行二十一名は打續く好天に惠まれ豪定の如く圖館を振だしに旭川、札幌、小樽と戰し前後十二回の試合を行つたが春季六大學リーグ戰中考るしい好成績を示していまだその熱のさめない油の乘り切つてゐる事とて太洋クラブと二回の引分があつたのみで他は全勝に終つて帰途昨春セント・ポールクラブが三回戰中一回戰を失つた仙臺チームと對戰し見事雪辱仇し去る十三日歸京した

打續く梅雨は寒しい海・山の便りを載せて訪れて來た全學生が夏期プランを胸に秘め旅行欲に駆へ立つてゐる時七月十三日の豪料學期試驗終了と同時に全く學業より開放され自由の翼を伸ばしてプラン通り海に山に躍る、新學期は學部豪料共九月十二日より授業を開始する

本學加瀬君オリムピックへ

◇レスラーとして三十日出帆

今回オリンピックレスリング選手として派遣される事に決定した加瀬清君は本學文部三年に在學中であるが、同君は柔道もすでに五段の豪の者で、なほ水泳に陸上に我國最初のレスラーである、元氣た關係上京くから外人と道場でも接する機會が多かつたので我國ではまだレスリングの名も知られない頃から發達してゐたので恐らく我國最初のレスラーである、元氣

立教ボーイと感激

東京驛涙の場

埋れた感激

▼文化聯盟裏面史▲

學生の感激！興奮！といつたら中學生の場合だつたら絶對なその感激の皿を盛して「母校の名譽の爲に、この鐵拳制裁を加へるんだ！」と行くところだらう、やゝ長じて大學生、專門學校の學生位になると仲々そう易々とは感激しない、それでも彼等の感激！興奮に迫られて遂は異常な感激と興奮に迫られて遂は異常な感激と興奮に迫られて遂早まつて×衝動心中、×瀕自殺なんて事になつてしまふその他に何があるとしたら、そうだ——野球だ、神宮球場のスタンドに立ち上つたまではいゝが、丁度鳥が屋根でえさの取り合ひをやつてゐる樣な恰好で音頭を取る奏は何と見たつて狂氣の沙汰としか思はれない、あれが近代的大學生の感激興奮の頂點なんだそうだ

◆……◆

立教の學生は何に感激し、興奮する？　との問題を提出されたらと激するるもの……それはダンスである、そして興奮するのは××××と。成程彼等ダンスかも知れない、何せ立教の學生六、七割はホールへ行くそうだからなア——然しそれも、一部の學生には全く何等の反響も與へないものである、そうしたらそれ等の學生は不感症かな？　一寸打診して見る必要がある

◆……◆

時……六月十五日夜
場所……東京驛ホーム、十時五十五分の列車が正に出んとする數十分前の車である、對同志社學友會大會のため數百名の學生がホームに集つて校旗を中心にこれからエールを唄はんとしてゐた

突然、別のグループの中から拍手が巻き起りそれとともに一學生の激勵の演説が初まつた、學生は全部同事だと思つて位置を移して彼等を聞んでしまつた

◆……◆

「諸君の愛は少いけれども實際には立教千五百の學生が支持してゐる、輝く立教文化團體の代表者として貴い勝利を捕得して歸れ！　立教文化團體萬歲！」と感激の涙を流して一席やつてのけた、それからもいふものは續々と立教文化團體のために一席やるものが現れて、ホームは異常な興奮狀態を作つた、今こそ立教文化團體は立ち上るべき時だ、諸君！　學生の代表者だ、文化團體の使者だ！　何くまんでも結果して輝かしい勝利をつかんで歸れ！」と交々感激の演説をした大余のペナントを掲んで「立教文化團體萬歲！」を叫んだ頃は文字通り感激の頂點に達したのである

發車のベルが鳴つた「後は引き受けた！　頑張つて來い！」と……その夜の立教ボーイ達の語る事も出來なかつたといふ

◆……◆

これだ、これだ、感激出ないと思はれてゐた立教ボーイに埋もれてゐた感激は揚げられた、殘された感激の場地、立教文化團體の結成も斯うした感情の奔るところだ

奮戰も空しく立教軍惜敗す

對同大學友會大會終る

昨年全學生の期待と羨望の中に華々しく開催された本學同志社間學友會大會は途中二、三の紛議を醸し大會規則の改正

改革

に資する所あつたがこのいざこざは大會主旨にもとるものとなし翌年の大會を第一回大會と變更するに至つた。第二回交歓大會は兩校委員の接衝によつて六月十七、八の兩日に開催する事に決定し、本學は一千四百餘、同大が一千六百餘計

三千

餘の大會費を見るに至つた、西下人員二百二十名は去る十五日東京驛に集合し、本學と學生の熱烈なる激勵の辭と、校歌と拍手に送られて華やかに西下した十六日午前九時五十八分京都驛に到着した本學選手一行は千余名の同志社生の歓迎を受け直に宿舍に向つた同夜七時半より同志社講光館において本大會最初の火ぶたを切つた音樂部演奏は開會に先立ち去る十五日派遣した同大御設考部新島巽氏夫人八重子刀自のた哀悼曲を奏し次で本學校歌を演奏するや全立教生起立し校歌を合唱して本學學友會のために萬丈の氣を吐いた

◇……第一日……◇

▲庭球部…ダブルス十時半より同大コートにおいて學行前日の雨でコンデイション悪く二——一で同大優勢に終る

▲卓球部…午前九時より同志社學生會館において十一點先取勝で開始、第一回戰四——三、第二回戰六——一、第三回戰一——〇・十一——四で本學勝つ

▲水泳部…京都第二商業プールにおいて零時半より學行、全ゲームを通して第二着迄本學が占め九六——四六で本學の壓倒的勝利に終る同水球戰は十一——〇で本學大勝

▲柔道部…午後二時より同大道場において開始、不得手な寝技で攻められ同大主將を殘して勝つ

▲野球部…嵯峨球場で二時四十分より開始、留守軍の健闘及ばず四——二で惜敗

▲劍道部…午後三時半より同大道場において學行、大將本井君の奮興も奏効せず同大大將、副將を殘して勝つ

▲籠球部…同大コートで三時半より開始、本學の意氣凄く六四——二三で大勝

▲弁論部…二時半より同大會堂において數百の聴衆を迎へ本學五名同大八名の十三名が交々熱弁を振ひすこぶる盛會を極めて終つた

▲ラグビー部…午後四時卅分より同大グランドで同大のキックオフに開始し、本學は豫料のベスト軍を以て對戰二七——三で本學敗る

◇……第二日……◇

▲庭球部…前日と同コートで午前九時よりシングルを學行、二——三で敗れ第一日のダブルスと通計し結局五——三で本學敗る

▲弓道部…同大道場において午前九時より同志社の先攻で開始、終始接戰を續け八十三——八十三で引分けに終る

▲陸上部…昨年惜敗したため今回こそはと復仇の意氣凄く、俄然白熱戰を演じ二八・3—10—二八・7—10の僅4—10の差で又も勝をゆづつた

▲英語部…一時半より同大チヤペルにおいて外人婦人二名、日本人一名の審判の下に開始三三五——三二一で同大の勝に決す

▲相撲部…同大土俵において學行一〇——二にて完全に同大をノック・アウトす

十七、十八の兩日にわたる學友會大會において本學は卓球、水泳、籠球、相撲の四部は順調的勝利を博したが他部の奮闘も甲斐なく敗を喫したため結局七——四でこの第二回京、同兩大學友會交歓大會は同志社大學の

優勝

する所となつた、この大會ををへた後十八日午後六時半より同志社學生會館において閉會式を擧げ、引續き交歓親睦會を開催し、夜午後十一時京都發の列車で歸京した

籠球部脱退組で聲明書を發表

新部建設に猛進

マ教授の歸京に一縷の望

木紙俱樂部の籠球部脱退組では去る九日

「近來幹部の部則濫用、專横に再三の反省を求むるも何等の考慮する所認め難きのみならず部の秩序を亂す事多く遂に退部の事に出でたるものにして幹部一同を糾定し部則の改正、選手の自治制、合議制の確立、コーチ絶對權限縮少の理想に基き新部建設に猛進す」

といふ聲明書を

發表

し尚同日脱退組過のパンフレットを發行して我々が如いまだ多くの道を開く總會は本學大谷竹次郎氏は本學に非常な好意を寄せ今回の講演會を機として何等かの寄贈をしたきむね氏の連絡にあたる本學佛語教授本庄榮介氏に相談同教授の意見にしたがつて約五百圓ほどの劇に關する有益なる次の如き書籍を多數寄贈した

日本劇場史、革命期の演劇と舞踊、文作劇の理論と實際、演劇評語劇場要覽、佛蘭西古典劇研究、歌舞伎概論、大日本演劇史

松竹社長の社會

劇本寄贈

先に本學劇研究會の爲に講演をした松竹興業會社社長大谷竹次郎氏

立教が生んだアナさん小野君

初放送は何時の事

過般J—OAKにおいてアナウンサーキャプテン渡邊孝外二名の小人數を以つて東京逓信學校と競技試合を同逓信學校において行つたが各員奮闘の結果八十六對六十二の優秀なる成績を示して大勝した。

劍道部

優勝

努力の實結ぶ

劍道部では去月廿二日に開催された早慶連盟會の劍道大會に部員三名出場したが將井所君の奮戰の甲斐なく二試一で惜敗し、同じく二十九日の關東學生聯盟大會に十人の部員が力戰の結果Bクラスに勝利し前本月五日の聯盟戰に九對〇の戰績で本學が大勝した。

立教生は一割引

聖ルカの英斷

聖路加病院はアメリカ學公會の直屬で本學と深い關係を有しながらこれまで本學生は何等特典をもたなかつたが今般新しく本學生といふ證明書を持つて行けば醫科二割藥劑の

特點

を與へることになり今後同病院で診療を受けんとする者は學生課から證明書を受けて來てくれと通知があつた

一勝二敗のサッカー部

關西遠征で三校と對戰

本年度より第二部に轉進したサッカー部では同志社戰にその設立を見ない程去る三日關西遠征を行ひ大阪商大、關西大學、大阪外語等と對戰したが關西大阪商大に勝つたのみで他は惜敗に終つた戰績は左の如し、

六月四日立教五——一大阪商大
同　五日同　三——四關西大學
同　七日同(第二軍)
一——二大阪外語

尚同部では去る十五日豫科對本科の對抗試合を行つたが七對二で豫科の勝利に歸した

射撃專用に新銃購入

兼ねて關廠中であつた新銃十丁が去る十六日届いて來たこれは年豫科、本科を通して行はれる射撃專用として使用されるものでこれが便ひ始めとして來たる五日(本科三年の射撃が大久保射撃場において行はれる尚明日より三日間豫科二年の射撃教練が下志津原頭において行はれる

槍由自

▼乘合開通
▼一利一害

十二日から我立教通りにバスが開通する樣になつた、名稱は池袋乘合自動車株式會社なんて聞苦しいんだが。會社では車掌にインテリ向の特別人選の結果シャンぞろひなんだそうだ、彼女等が優しく「立教前ストップ願ひます」なんていふが彼女の曲線美にみとれて居る某君などは變つた感なんか消し飛んで池袋まで思はず知らず行つてしまうそうだ。で無くとも彼女等のウインクがたまらなく往復共乘車する立教ボーイがあるとやらないとやらがこのバスも立教學生の爲に出來たようなもんだから大いに利用してやるべしだ。前で止まるんだから運賃節約は非常に助かるが價五錢でプロのおれ達テクシーに乗にブル面をしてあんまりこれ以上の際や泥の彼等を加へないで呉れ。

「サロメチール元氣」

——どうした、氣分でも悪いのかい？

——なに、少し疲れたんだ。

——ダメだな、未來の大選手がそんなことでどうなる。サロメチール元氣でさあ起きた、起きた。

スポーツにサロメチールはつきものだ。殊に試合を前にひかへた猛練習に際しては絶對に肌身離せぬマスコットだ。

卓抜比類なき鎮痛劑、疲技能力增進劑として、サロメチールは今や完全にスポーツ時代の寵兒となつた。見れば小さなチューブだが、この中にスポーツマンの全エネルギーの素がひそんでゐるのだ！

來月三日に歸朝

野球部が遠征了へて

白熱的觀衆を後に米本國を去つて滿月についた渡米軍は第二の目的地であるハワイへ去月下旬到着し幻の都ホノルルに一ヶ月滞在邦人チームを破の外人チームと對戰するが先に沼聴した五選手を加へこいに全精力を集注する尚本日春洋丸でハワイ出帆、約三ヶ月にわたる遠征ををへて來月三日に横濱へ到着する

ドライヴ失敗

三浦一週の壯擧も空し

昨年來に日ばましい活躍を示して來た自動車研究會では去月下旬中古のハドソンを買いれて部員のの窮乏をこぶるわ樣なものがあるのでこれを機に三浦半島一周ドライヴを去る十二日行つた參加部員十名はフォード二台に分乘し鎌倉を回つて三崎に向つたが途中橋に衝突してテール・ルームの兩ライトを破壊し折角の樂しいドライブが苦痛に變じ十二時過ぎ川崎に到着するや八時からの觀覽金を請求され泣面に蜂で引あげた

COCKTAILS
AMATEUR STAND
DAIICHISOGO BLDG
KYOBASHI

御親切をモットーとして
調理吟味
唯!!　唯!!　學生の爲に
暖かい零圍氣の卓子
食事
喫茶
としま庵
池袋喫茶横丁

皆樣の
御休息所に！
池袋代表的喫茶
ニツポンを
御奬め致します
(師範横大道昭和湯側)
午後二時迄のランチ時間を設けました

文房部
立大マーク入ノート
新種取揃へました
初夏の御部屋を飾る
によきペナント……
喫茶部
喫茶と
輕い
お食事は
立教堂
立大正門前

支那料理
銘酒
褒紋正宗
支那酒各種
菊水
豊島師範際
電大塚三〇八五

メダル
徽章
カップ
賞牌
立教大學御用
川手徽章製作所
東京市淺草區西三筋町卅一

山の用品びらき
六月廿日より　於　三階　販賣場
例年に倍した山の用品總てが取揃ひました。スイスの珍しいピツケルを始め、從來未入荷の品が豐富に輸入致して居ります
尚同時に一階二階にて海の用品賣出し開始致して居ります。是非御來店を。
神田　小川町
濃津美

農村沒落への總過程吟味

木村靖二

最近の社會事象は、まのあたり見る農村の死物切迫と、荒々しい苦悩に戰慄した上での、大あわてで方そのものだ。舉國一致内閣は、果して如何なる處方箋を示し、如何に應急處置せんとするか、だが、農村の經濟的崩壊は、何も今に始まったことではないのだ。資本主義は農村を食ひ潰しながら、今更救濟振るまでもあるまいが、今度は農村の餐に食ひ潰される番だと觀念すれば腹も立つまい。

◆

なぜ農村は、かうも疲弊したるのか、沒落への過程を、一瞥、過觀して見よう。

第一に資本主義の發展そのものが、既に農業を市場に、半製なる要素として、資本主義發展過程に、社會的生産に起り、それ故に多くの人口の農村からの分離、即ち農業人口による商工業人口の增加がある。資本主義的生産樣式の發展は、農業人口を吸收して、プロレタリヤ層を不斷に增加し、之れ勞働力を問收する。第二に土地の私有收斂だ。農業における唯一の生産手段たる土地が、農民の手から收奪されて、支配階級の手中に集所される農民は、農地の分割を年次的に分せざることによって、我々の眞正面に展開するが、こゝでは省略する。第三に、機械工業の發達がある。その結果は、農村の家内工業に引ずりをわたし、農業の自給性を破壞する。交換經濟は益々擴張し、工業資本は急テンポで大資本する。第四に、やがて小農が出の故に、農業は專らこの方面の生産に集中し、主要農業に偏して、市場と天候の影響を眞向から受けた。それ許りでなく、農業勞力の配分を一層不均衡にし、副業の——機業等の——喪失によって、余剰勞力の切り棄てを强制された。耕地の價格はベラボウに騰貴し、農業資本の八〇パーセント以上を土地のために奪はれてしまった。農村の中心勞力と人材は、不斷に都市に吸引され、農村には老人と子供だけが殘された。經濟的動脈たる金融は農村に逼迫し、一割程の高金利でも易々と得られぬ程、動脈は硬化した。負債は積りつもって五十億を突破した。個人的金貸業者は橫へいな額をして、罪惡に喘い農民を丸めこんだ。

◆

農民所得に對する租稅の割合は、明治二十年以後日清戰爭までに四〇パーセント以上であったが、大正十四年頃は一〇パーセントに激減した。だのに、農民の負擔は反對に激增した。農業者は酒工業者の二十三倍の重課である。公課の內、負擔の大きなものは國稅よりも村稅や町村稅だ。然るに農民は租稅總額の六〇パーセントは町村稅であり、三七パーセントは府縣稅だが、この項目は戶數割だが、この戶數割たるや、次の如しだ。

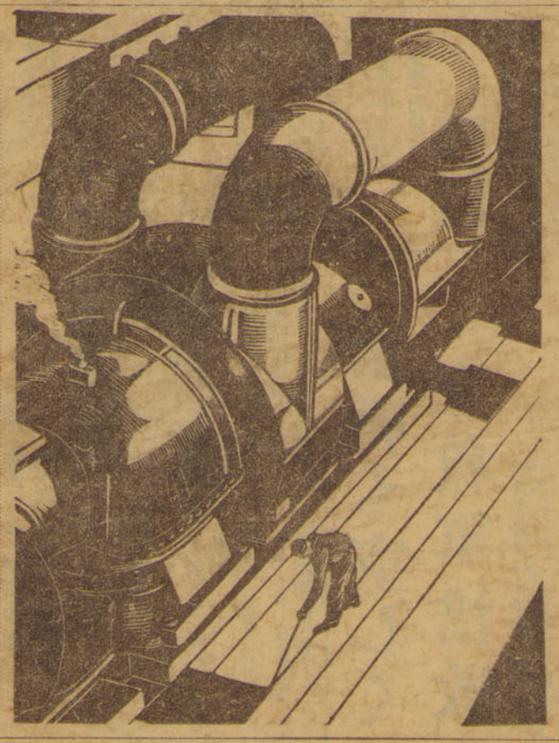
	市區	一戶當	町村(同)
大正四年	四圓五七七	七五三	四圓
昭和元年	一四・五六	三〇・三三	

池袋村の昭和元年度は、大正七年一〇〇、同四三年より大正三年平均四九、昭和三年三三といふ驚異である。昭和三年の農業所得に對する負擔率の割合は一・七パーセントだが、昭和五年の恐慌からの貿易は皆無といってもよいくらいである。即ち商支における輸出は昭和六年の一月二月三月の累計、一三三〇〇〇圓に比して本年同期における貿易額は三九〇〇〇圓といふ實に想像外の數字であり、又輸入においても昭和六年一月二月三月の累計は二、四一七〇〇〇圓で本年同期は一、三三一〇〇〇圓といふのでこれも又非常な減少である。滿中支における輸出は昭和六年一月—三月は二七、〇〇二〇〇〇圓に比して三、〇四八〇〇〇圓といふ減落振りであり。輸入も又一二、八六六〇〇〇圓から五、二八五〇〇〇圓に落ちてゐるが、これ一人滿事變の影響ばかりであるとはいへない、即ち、彼の昨年來中支戰手江岸を洗つた大洪水は中部滿地の全ての人を襲にしてしまい、商品購入など論外におかれた有樣であると同時に資本主義恐慌の風は前資本主義的生産樣式にある支那の工業に致命的打擊をあたへさきだに勞賃の世界一安價な支那の勞働者からパンを奪ひ、或は勞賃低下を行つて、いやが上にも購買力の減退を來らしめた。

然しながら北支においては、地理的關係上、昨年末の事件最中には減少してゐた貿易額も本年一、二、三月に入って、その輸出額は前年に比して、四・五二八〇〇〇圓の出超を見せてゐる。

◇

だが、以上の貿易額を見ると輸出に比して輸入が相當的な減落を見せて居ないのは輸入品の全てが我國工業生産者に不可欠に原料品



生産の組織化・機械の驅使へ！

上海、滿洲兩事變と對支貿易關係

紅希男

日に經濟學をとくほどの人、でなくとも毎日新聞を見るほどの何人でも今、新滿洲國家に對する將來の興味と對日關係のすう同を考えない人は馬鹿でない。そしてこれが參考書いひ換へれば宣傳書はば何十種となく「出まして變りはへも致しません」といふ同型のものが本屋の店先を賑はし少しに世人の讀書慾と興味を刺激してゐるといふ、それほど新滿洲國家に對する關心は大ではあるが然しながらその反面、上海事變以來支那本土に對する國民の興味と關心に特殊的立場にある人例へば對支貿易商人、特に中支、南支方面への貿易業者、或は生産者又は學者といふ樣な人をのぞいてはまったく失つてしまつてゐるといつてもよいし又日常自分に直接關係してゐる問題でないからそれが當然のことでもある。だからといつて自分はこれを喚起させる意味で書いてゐるのでもないが、上海事變以後における對日貿易關係から見た各地方即ち、中支南支北支の對日感情の貿易表に現れた消長を綿列して見るのも支那本土に對する興味の一つのつなぎ目にでもならう。

もちろんこゝに顧眄するまでもなく五年來支貿易は一途に下降狀態に陥ちつゝある。ある面は對支關係のみでなくいづれの資本主義的生産樣式構中にある國々はすでに充分わってゐる事でこれについては何もいひわけすることもなく、資本主義的生産樣式の行き詰まりによる無政府的經濟の外何物でもないといふだけの事である。然しながら滿洲事變後、特に中支、南支における貿易關係をみに急角度の下降線を畫いてゐることは何にこれ等貿易に莫大な影響を與へてゐるかといふことは物語つてゐる。もちろんそれを豫期してやつてゐる事であるからこの點に關しては不思議はありえないといふ事になる。また一部の輸出が輸入がそれを證明して居る。輸出入總額ほどむづかしい仕組はあるまい。文字どほり計算の象をさぐるかどうとし——だ一とほりその肌を撫でまはすだけでも十年、二十年はかゝる。改革とか、進歩とかいつても——中々容易にはかどらない所以であらう。

『新派勃興？』

番匠谷英一

新派勃興の原因如何、耶びに將來の見透し如何——といふのが興味といふ文字が滿つて居るか如何かは別問題として、事實はひつて居る。昨日も東京劇場の前を通つたら、巡査部屋——と書いた大きな幟が雨に濡れの窓にへんぽんと飜つて居た。ほゝう、また大いりか……私はうれしいやうな、悲しいやうな氣がした。

戰爭が始まるといつも新派が當る——これは定說になつて居る。川上が金モールの軍服をつけて日清戰爭をやつた時分からその通りらしい。それが一つ丁度折よく「二百三十日」といふ名作がありはれた。淚のりきうた大海戰の歌が巡査が巡査の口吻を洩らさせた。それが一つ。不景氣がますます深刻になる。戰爭物をやりだす。そこで大歌舞伎へ案內しないと先輩に相成つた酒屋や化粧品會社等が新派をすべからずと、入會をことが新派をすべからずと、入會して御案內申上る——すると社會科學的半御婦人の新派へもつ遷つて御案內申上る——すると社會が卑俗で、分りやすくて、滑稽さの一つもやりだす——といつた工合で、新派がはひる。それが直接なる原因の一つ。それから子數年來新派の研究して來た照明とか、舞六技術とか、その他演技の特長を自然取して居る、それが一つ。——等々その他いろ〳〵ある中、要するにコンディションに例へば繃花、芭蕉、芭蕉等で、ある故に何にしてもこの最底點人なれば仕は仕はなければならない、然るに一方地方部においては、識物、繃帶メリヤス製品、水彩畫、繃帶といふ比較的低廉の工業生産品でありかつ又日本品によらなくとも米國、或は英國（特にインド）よりの輸入を待つて充分に足り得るものである、然るにこの種の日本の生産輸出の最高輸出商品であるからその打擊は實に致命的なものであるといふ事は言を待つまでもない。

◇

タイムス紙の報道するところによれば、從來、いはゆる英國勢力圈內にあつた南支に日本繃帶品の非常な發展を蒙りこれがため、英本國のランカシヤ綿業地はもちろん印度紡績業に非常な打擊を與つてゐたのである。

が、このたびの事變發生より南支方面の日貨排斥による結果、繃帶品輸出の非常な好轉を見たのであるが、これが永續性を有するものでないといふ見透しの下にランカシヤにおいて組合員がこの好轉を持續せんがために種々協議を重ねてゐるといふ有樣で、日本紡績界としては相當警戒しなければならないところである。

斯して、この爆發的發展に我國唯一の商品貿易口である支那本土をなくすることは我國工業に如何なる影響を及ぼし、引いてはその經濟組織に如何なる影響を來すかといふことは事明の事であるが、我帝國主義日本は、これら國際的代表をつぐないなほ、新機を取り、以て、資本家的日本の革命を文へんとする意圖が滿洲國の出現を來らしめたのである事は疑ふ餘地もない。

學藝往來

▲ドイツ文學研究　東大獨文研究會編、復活第一號は雜誌者から刊行

▲德永直氏　自傳的小說「同志山」新興書房發行、山一製糸工場　女工舍監の日記　擴がる戰線　同志山の四篇を收む

▲プロ文化聯盟　牛込區市ケ谷田町二ノ二へ移轉

▲淺野研究氏「社會を彫刻する」を日東書院から近刊

▲サラリーマン漫畫　六月號は漫畫特集となる、尙同社は七月一日から旬刊新聞を刊行する

▲女人藝術　五周年記念七月號

▲新築地劇團は來る廿五日より來月五日迄十日間築地小劇場に狀況公演を開演、だし物は久坂榮二郎作「榮運の兄弟」四幕十二場で交通ストにおいての交通分團の前衛が勇敢に暴風の中に活躍するテーマである

▲森山啓氏　詩論集を白邊社から出版

新刊紹介

◇岡本恵徳閒題（河合、鹿山共著）定價四十錢・岩波書店發行）突發化して行く農年運動に伴つた思想問題を教育關係者にとゝまらず一般父兄の面前に題である、これに付いて河合、鹿山の二氏が今回文部省に設置された農年思想調査會の一員として研究、同席上提表した建言を公刊したものでこの案は從來にはならなかつたが學生思想問題の一考案として見るには良書である、もちろん立場においては完全にブルジョアジーのものであるが、學生思想の評價に付いては可成り正確に書かれてある、終りの統計表は充分參考にして可である、中にも左傾學生の性格に關する調査で組員重員が一二二で最高を占め、最少は義俠の五であるのは珍しく感ぜられる、學生諸君も一讀の價値は充分にある

◇山と溪谷（田部重治著・定價一圓・第一書房發行）梅雨晴れだ、夏が來た、むく〳〵と夏雲が高根の肩にかゝる頃、山戀しの情がおさへ難くなる

そうして自分もとこかいう深な山谷をさまよひたくなる、五萬分の一の地圖を擴げて微笑をもらす——その樂しみ、それをそつと耳語いて與れるのは本書である

試驗が近づく、學業が急がしくなる、それを慰めてくれるのも本書である、山と共にめい想をし自然と無邪氣に遊ぶ著者の氣持が君達の生活を明らかにする山へ行く人も山に接しない人も山を味ふために、又山を愛るために最非座右に備へ給へ

◇ゲーテ研究（日獨文化協會編）「ゲテー百年祭に際して日本青年に與ふ」といふトーマス・マンの寄稿を始め、わが國におけるドイツ學者の論文十篇、文學のみならず哲學、美學、自然科學の諸方面より考察されてゐる（菊判・五七八頁・三圓五十錢・神田一ツ橋通町三岩波書店）

◇一般藝術學（外山卯三郎著）著者の際出中近頃まとまつたもの、最近の藝術學についての外、藝術學序說、一般藝術史の對象と方法特殊藝術學の對象と方法の三章から成る（菊判・四九二頁・五圓・牛込區矢來町矢來ビル第三書院）

◇景氣變動論入門（蔡原誠造、望月敬之共譯）原著者はベルリン大學教授、全國統計局長官、ドイツ景氣研究所長ヴァゲマン氏、何よりもまづ近代景氣論の方法論的根底をより詳細に取扱ひ、更に景氣觀察の附ていを一目瞭然たらしめ最後に最近の研究の結果を付加してある（四六判・二九四頁・二圓・製町下三番町七〇南北書院）

◇國策及び對支政策の經濟化　廣瀨庫太郎著四十錢（除東經濟研究會）

◇山と溪谷田部重治著一圓第一書房

◇ツビエート及び滿蒙六月號三十錢日露貿易通信社

◇新仲月報六月號東京出版協會非賣品

◇月刊社會六月創刊號十錢高崎書店

◇社會學徒六月號二十五錢社會學徒社

◇革新青年五月十五日發行三拾錢英語青年社

◇國際知識六月號四拾錢國際聯盟協會

◇學報　新聞學院發行非賣品

◇立教文學六月號十五錢立教大學雜誌部

◇北大文藝六月號二拾錢北海道帝國大學文藝部

◇史苑第七卷第三號七十五錢立教大學史學會

◇金本位制の研究二圓三拾錢東洋經濟新報社

◇勞働年鑑一圓五拾錢協調會

◇新聞研究所々報　新聞研究所々報

◇社會學五月號一圓森山書店

寄贈圖書

◇滿蒙及び對支政策の經濟化　廣瀨庫太郎著四十錢（除東經濟研究會）

◇山と溪谷田部重治著一圓第一書房

◇ツビエート及び滿蒙六月號三十錢日露貿易通信社

◇新仲月報六月號東京出版協會非賣品

◇月刊社會六月創刊號十錢高崎書店

◇社會學徒六月號二十五錢社會學徒社

◇革新青年五月十五日發行三拾錢英語青年社

◇國際知識六月號四拾錢國際聯盟協會

◇學報　新聞學院發行非賣品

◇立教文學六月號十五錢立教大學雜誌部

◇北大文藝六月號二拾錢北海道帝國大學文藝部

◇史苑第七卷第三號七十五錢立教大學史學會

◇金本位制の研究二圓三拾錢東洋經濟新報社

◇勞働年鑑一圓五拾錢協調會

◇新聞研究所々報　新聞研究所々報

◇社會學五月號一圓森山書店

街頭—文明（三）

富田彬

今日、何等かの意味において僞善者でない人はない。この事實は故意にか知らずにか、認めようとしない一群の人間を、世間は僞善者と呼ぶのである。たとへば私は僞善者である。然し私は、人前以上に僞善者であるとは信じられない。唯私は、總ての人々がさうであるやうに、私の數多の私を持つて居るといふ事を認めるに過ぎない。學生に對する私、小供に對する私、それから戀をする私、これら數多の異られる私を承認せざるを得ないのである。

戀をする所以は法を說く者の惡魔で戀を說く者は馬鹿である。僞今日何等かの意味において僞善者でない人はない。この事實を故意にか知らずにか、認めようとしない一群の人間を、世間は僞善者と呼ぶのである。

×

異られる數多の自分を、一つの理論の下に統一せんとする惱みを流石にインテリの一人として、私も多分に持ち合せて居る者であるが、これは今日生活を營んで行くには、是非とも捨てて仕舞はねばならぬ無用の惱みであるらしい。多少はゆる心境の變化を言明せずには、結局自分といふものを支へて行けない御時世である。

あるべきは無理なる人間とは、總て、左樣に眞法な七つ道具の同ふを强るやうなものが果して得られるものかどうか？社會が複雜になればなる程、僞善ほやむを得ない。

×

結局今日生きるといふ事が、食へない人間になるといふ事だとすると、この食へない人間を失業者か何かの事と早合點するやうな正直者こそ、文字通り食へない人間となるのである。

×

食へない人間であるといふ事を、本當に見抜き得る者が、又食へない人間に限られて居るといふ事は、實惡の間の歩み寄り得ぬ差異を思はせる。

×

いはゆる僞善者はまづ食へる人間である。僞の人間は食へない。然しこれは料理法によっては存外言いものである。然でも旣い人間にしてもあるいは、僞善の眞相をつかんだと得意になつて居るやうな、意識的僞善者である。食へないといふ言葉の持つ非難の意味が生かされるのは、この場合であらう。

×

善人とは善人といはれて人前は別として鬼も角心の一隅でうれしがる人間である。惡人とは惡人と呼ばれて人前は別として鬼も角心の一隅でうれしがる人間である、だからこの世に惡人なんて一人も居ないのである。

×

然し私は、何にも暗示したやうに私のうちに、世間が惡人の心的屬性と考へさうなを分の要素を持つて居る事を認めるのである。そしてこれ等が今日の社會に私を生かして行く道具となつて居る事を過慢にも思ひ嘗しくも思ふのである。孤高を業とし孤獨なく、世俗と共に嵐の中を漂泊する姿を顧みて、鬼にも角にも生きて居ることを感謝するのである。

×

本當に生きて居るのか？と考へないでもない。ハクスリイの小說の中の男のやうに、或ひは死後に生きて居るのではないか？と。同時的に具體的にではなく、事實の後の回想と想像の中に。さうかも知れない。何となれば、孤高絕滅の氣高さを單に想像しながら生きるといふ事は、實に想像的な生き方ではないか？世俗と共に嵐の中を漂泊する姿を顧みるといふ事からして、無用の感傷主義ではないか？數多の自分のそれぞれに徹して生きながら、然る人格的統一を排脫しない事こそ、もつとも具體的な生き方ではないのかそれが偽大なる凡人の境地ではないのか？

×

だが、文學をやる人間とは、總て、左樣に眞法な七つ道具の同ふを强るやうなものが果して得られるものかどうか？社會が複雜になればなる程、僞善ほやむを得ない。

×

結局今日生きるといふ事が、食へない人間になるといふ事だとすると、この食へない人間を失業者か何かの事と早合點するやうな正直者こそ、文字通り食へない人間となるのである。

×

食へない人間であるといふ事を、本當に見抜き得る者が、又食へない人間に限られて居るといふ事は、實惡の間の歩み寄り得ぬ差異を思はせる。

×

いはゆる僞善者はまづ食へる人間である。僞の人間は食へない。然しこれは料理法によっては存外言いものである。然でも旣い人間にしてもあるいは、僞善の眞相をつかんだと得意になつて居るやうな、意識的僞善者である。食へないといふ言葉の持つ非難の意味が生かされるのは、この場合であらう。

×

善人とは善人といはれて人前は別として鬼も角心の一隅でうれしがる人間である。惡人とは惡人と呼ばれて人前は別として鬼も角心の一隅でうれしがる人間である、だからこの世に惡人なんて一人も居ないのである。

×

然し私は、何にも暗示したやうに私のうちに、世間が惡人の心的屬性と考へさうなを分の要素を持つて居る事を認めるのである。そしてこれ等が今日の社會に私を生かして行く道具となつて居る事を過慢にも思ひ嘗しくも思ふのである。孤高を業とし孤獨なく、世俗と共に嵐の中を漂泊する姿を顧みて、鬼にも角にも生きて居ることを感謝するのである。

×

本當に生きて居るのか？と考へないでもない。ハクスリイの小說の中の男のやうに、或ひは死後に生きて居るのではないか？と。同時的に具體的にではなく、事實の後の回想と想像の中に。さうかも知れない。何となれば、孤高絕滅の氣高さを單に想像しながら生きるといふ事は、實に想像的な生き方ではないか？世俗と共に嵐の中を漂泊する姿を顧みるといふ事からして、無用の感傷主義ではないか？數多の自分のそれぞれに徹して生きながら、然る人格的統一を排脫しない事こそ、もつとも具體的な生き方ではないのかそれが偽大なる凡人の境地ではないのか？

×

だが、文學をやる人間とは、總て、左樣に眞法な七つ道具の同ふを强るやうなものが果して得られるものかどうか？社會が複雜になればなる程、僞善ほやむを得ない。

×

結局今日生きるといふ事が、食へない人間になるといふ事だとすると、この食へない人間を失業者か何かの事と早合點するやうな正直者こそ、文字通り食へない人間となるのである。

×

食へない人間であるといふ事を、本當に見抜き得る者が、又食へない人間に限られて居るといふ事は、實惡の間の歩み寄り得ぬ差異を思はせる。

×

いはゆる僞善者はまづ食へる人間である。僞の人間は食へない。然しこれは料理法によっては存外言いものである。然でも旣い人間にしてもあるいは、僞善の眞相をつかんだと得意になつて居るやうな、意識的僞善者である。食へないといふ言葉の持つ非難の意味が生かされるのは、この場合であらう。

×

善人とは善人といはれて人前は別として鬼も角心の一隅でうれしがる人間である。惡人とは惡人と呼ばれて人前は別として鬼も角心の一隅でうれしがる人間である、だからこの世に惡人なんて一人も居ないのである。

×

然し私は、何にも暗示したやうに私のうちに、世間が惡人の心的屬性と考へさうなを分の要素を持つて居る事を認めるのである。そしてこれ等が今日の社會に私を生かして行く道具となつて居る事を過慢にも思ひ嘗しくも思ふのである。孤高を業とし孤獨なく、世俗と共に嵐の中を漂泊する姿を顧みて、鬼にも角にも生きて居ることを感謝するのである。

×

本當に生きて居るのか？と考へないでもない。ハクスリイの小說の中の男のやうに、或ひは死後に生きて居るのではないか？と。同時的に具體的にではなく、事實の後の回想と想像の中に。さうかも知れない。何となれば、孤高絕滅の氣高さを單に想像しながら生きるといふ事は、實に想像的な生き方ではないか？世俗と共に嵐の中を漂泊する姿を顧みるといふ事からして、無用の感傷主義ではないか？數多の自分のそれぞれに徹して生きながら、然る人格的統一を排脫しない事こそ、もつとも具體的な生き方ではないのかそれが偽大なる凡人の境地ではないのか？

×

だが、文學をやる人間とは、總て、左樣に眞法な七つ道具の同ふを强るやうなものが果して得られるものかどうか？社會が複雜になればなる程、僞善ほやむを得ない。

×

結局今日生きるといふ事が、食へない人間になるといふ事だとすると、この食へない人間を失業者か何かの事と早合點するやうな正直者こそ、文字通り食へない人間となるのである。

×

食へない人間であるといふ事を、本當に見抜き得る者が、又食へない人間に限られて居るといふ事は、實惡の間の歩み寄り得ぬ差異を思はせる。

×

いはゆる僞善者はまづ食へる人間である。僞の人間は食へない。然しこれは料理法によっては存外言いものである。然でも旣い人間にしてもあるいは、僞善の眞相をつかんだと得意になつて居るやうな、意識的僞善者である。食へないといふ言葉の持つ非難の意味が生かされるのは、この場合であらう。

×

善人とは善人といはれて人前は別として鬼も角心の一隅でうれしがる人間である。惡人とは惡人と呼ばれて人前は別として鬼も角心の一隅でうれしがる人間である、だからこの世に惡人なんて一人も居ないのである。

×

然し私は、何にも暗示したやうに私のうちに、世間が惡人の心的屬性と考へさうなを分の要素を持つて居る事を認めるのである。そしてこれ等が今日の社會に私を生かして行く道具となつて居る事を過慢にも思ひ嘗しくも思ふのである。孤高を業とし孤獨なく、世俗と共に嵐の中を漂泊する姿を顧みて、鬼

▼▼▼▼
東木三十五氏さへ（既に池袋のさんぜを知つてゐる！）
せめて店の名だけでも覺へて欲しいと存じます
さんぜお書房
池袋新興茶橫町

立教大學新聞學會御用
星名刺
池袋　太田印刷所

初春の薫風香る頃
皆樣のおすゝめによりまして
活潑に誕生しました
正午の**サイレン**と共に
何卒喫茶ご食事には
中村屋
池袋喫茶橫町角

喫茶
サロン・清美
—新しく生れた—
池袋銀座街

TEA ROOM
ナオミ
池袋新喫茶橫町

ふるほんや
古本・和本・洋本
しゃれ本・ちん本・筆々・
東京・池袋一〇八六
赤春堂

純喫茶
木馬
池袋の喫茶橫町

一杯の威力！
體の爲めになる
直ぐ元氣のつく
血色がよくなる
エビスビヤホール
池袋驛東口前

洋和喫宴
食食茶會
米國デパート式大食堂
近代的設備實質的代表食堂
大小宴會御簡單に……
池袋驛前東口　ミヤマ食堂　電話大塚(86)1678

▼▼▼
皆樣の
セント・ホール
海に山に想ひはこゝより
▼▼▼
喫茶
食事
セント・ポール
立大前通
小宴、會合に階上を御利用！

教科書!!
文房具!!
大學構內に於て永々御世話に相成りましたが此の度大學通用門前に移轉致しました相不變御愛顧の程を御願申上ます
立教大學御用
山崎賣店
大學通用門前

命令の目的は清き心と淺き良心と偽りなき信仰とより出づる愛にあり　テモテ前　壹〇五節
われら言と舌とをもて相愛すること行爲と眞實とをもて愛すべし　約第一書　三〇十八節
基督の苦難に與れば與るほど喜べ　ペテロ前　四〇十三節
汝らイエスを見しことなければとこの者愛し今見ねどもこの者信じて言ひがたく
かつ光榮ある喜悅をもて喜ぶ　ペテロ前　壹〇八節
（右の聖句を以つて聖戰に出征いたします）
靜岡市音羽町一七九
其枝教會內　岩井理三郎
永らくお世話になりましてありがとう

喫茶と食事
皆樣の……
アサヒへ是非!!
豐島師範要前立天通り

美津濃の靴と文具

喫茶開店
新生の……ローゼンタールは
上品な明るい……ルームと
清楚な女給の……サービスにて
皆樣の御出掛けを待つて居ります
喫茶　ローゼンタール

立大の制帽を作る店
青美堂帽子店
（修理敏速）池袋駅西豊島師範前

學生諸君の店
榮養價たつぷりで
調理は一番で
毎日十一時より二時迄
ランチの御時間です
池袋改正通り
一番
昭和湯隣